

令和7年度

伊勢保健所年報

(令和6年度版)

三重県伊勢保健所

目 次

第1編 管内概況	ページ
1 管内略図	1
2 連絡先、所在地、位置図	2
3 組織概要	3
4 管内の指数	4

第2編 強じんな美し国ビジョンみえ・みえ元気プランにおける事業概要

I 安全・安心の確保

政策1 防災・減災、県土の強靱化

施策1-1 災害対応力の充実・強化

基本事業4 災害保健医療体制の整備	10
-----------------------------	----

政策2 医療・介護・健康

施策2-1 地域医療提供体制の確保

基本事業2 医療分野の人材確保	11
---------------------------	----

基本事業5 救急医療等の確保	13
--------------------------	----

施策2-2 感染症対策の推進

基本事業1 感染予防のための普及啓発の推進	16
---------------------------------	----

基本事業2 感染症危機管理体制の整備	18
------------------------------	----

基本事業3 感染症対応のための相談・検査の推進	20
-----------------------------------	----

施策2-4 健康づくりの推進

基本事業1 望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進	24
----------------------------------------	----

基本事業3 難病対策の推進	30
-------------------------	----

政策3 暮らしの安全

施策3-4 食の安全・安心と暮らしの衛生の確保

基本事業1 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保	36
-----------------------------------	----

基本事業2 医薬品等の安全な製造・供給の確保	46
----------------------------------	----

基本事業3 人と動物との共生環境づくり	48
-------------------------------	----

基本事業4 薬物乱用防止対策の推進	49
-----------------------------	----

III 共生社会の実現

政策13 福祉

施策13-1 地域福祉の推進

基本事業2 生きづらさを抱える人の支援体制づくり	51
------------------------------------	----

施策13-2 障がい者福祉の推進

基本事業4 精神障がい者の保健医療の確保	53
--------------------------------	----

IV 未来を拓くひとづくり

政策15 子ども

施策15-4 結婚・妊娠・出産の支援

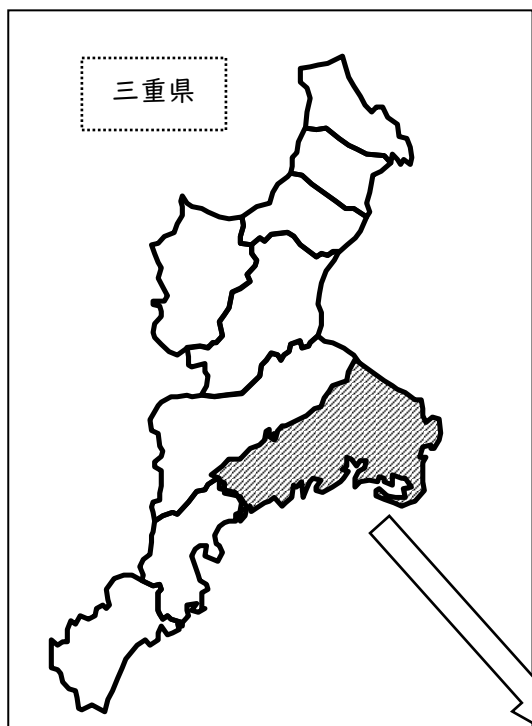
基本事業4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	56
------------------------------------	----

第 Ⅰ 編

管 内 概 況

第Ⅰ編 管内概況

Ⅰ 管内略図



・平成16年10月1日 志摩市発足
(浜島町、大王町、志摩町、阿児町、磯部町)

・平成17年2月14日 大紀町発足
(大宮町、紀勢町、大内山村)

・平成17年10月1日 南伊勢町発足
(南勢町、南島町)

・平成17年11月1日 新「伊勢市」発足
(伊勢市、二見町、御園村、小俣町)



2 連絡先、所在地、位置図

(1) 三重県伊勢保健所

電話:0596-27-5135 FAX:0596-27-5253

所在地:〒516-8566 伊勢市勢田町 628-2 (三重県伊勢庁舎1階)

位置図:



(2) 三重県伊勢保健所 衛生指導課 志摩市駐在

電話:0599-43-5111 FAX:0599-43-5115

所在地:〒517-0501 志摩市阿児町鵜方 3098-9 (三重県志摩庁舎2階)

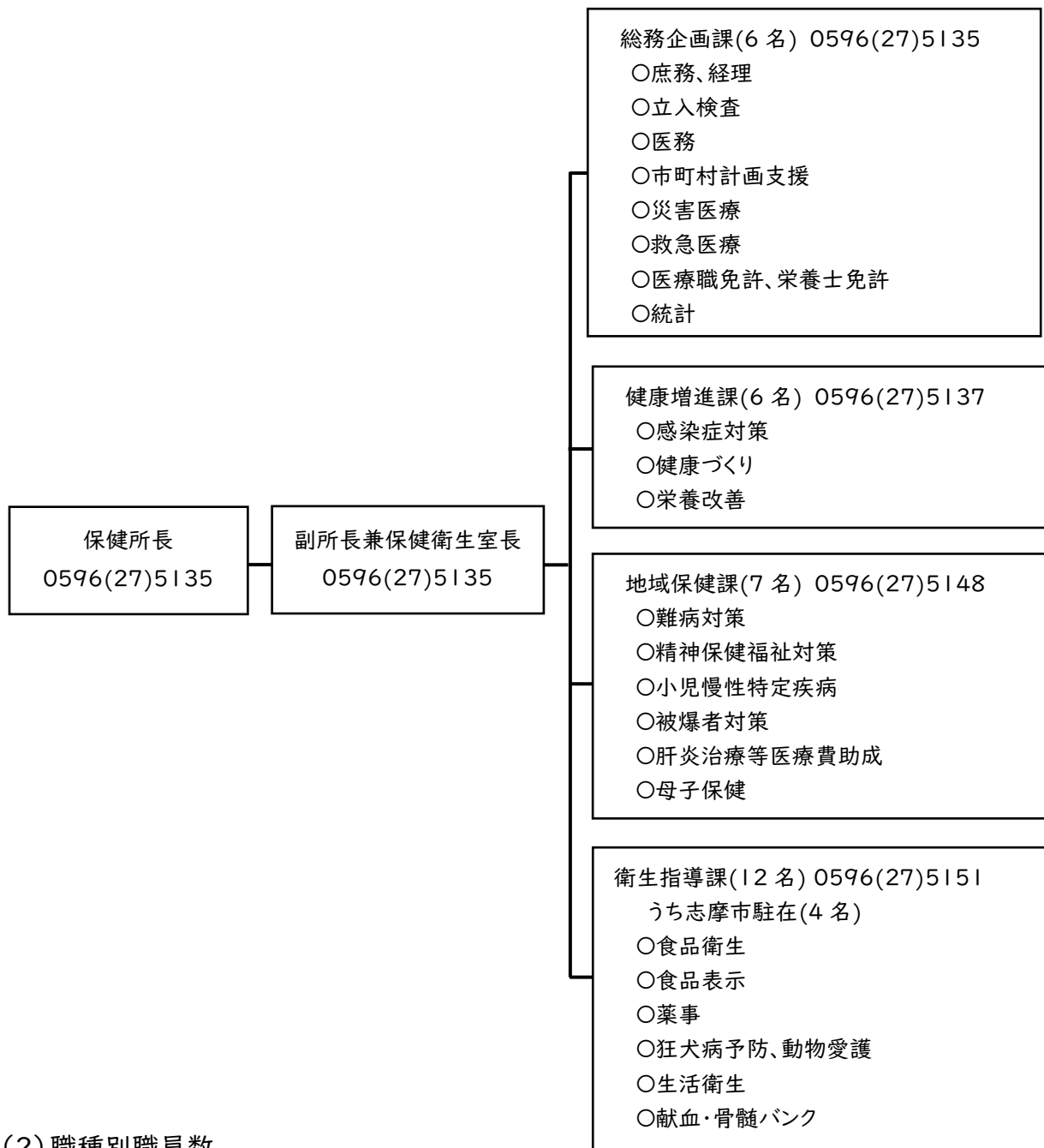
位置図:



3 組織概要

○ 三重県伊勢保健所（令和7年4月1日現在）

（1）組織図



（2）職種別職員数

職種	人数	職種	人数
一般事務	7	精神保健福祉士	1
医師	1	水産技師	2
獣医師	4	診療放射線技師	2
保健師	7	管理栄養士	3
薬剤師	5		
助産師	1	合計	33

4 管内の指数

(1) 総人口・世帯数・面積の状況

○総人口・世帯数・面積

令和6年10月1日現在

市町名	人 口 (人)			世帯数	面 積 (km ²)
	総 数	男	女		
伊勢市	117,307	55,582	61,725	52,162	208.37
鳥羽市	15,969	7,557	8,412	7,226	107.34
志摩市	41,862	19,257	22,605	19,287	178.93
玉城町	14,695	7,019	7,676	5,558	40.91
度会町	7,409	3,571	3,838	2,765	134.98
大紀町	6,892	3,228	3,664	3,231	233.32
南伊勢町	9,482	4,410	5,072	4,629	241.89
管内	213,616	100,624	112,992	94,858	1,145.74
三重県	1,711,370	836,421	874,949	756,795	5,774.48

※人口・世帯数、面積は三重県月別人口調査結果(三重県戦略企画部統計課)による。

(2) 人口の推移

市町名	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
伊勢市	100,145	97,777	130,271	127,817	122,765
二見町	8,978	9,095	—	—	—
小俣町	18,125	18,986	—	—	—
御園村	8,925	9,115	—	—	—
鳥羽市	24,945	23,067	21,435	19,448	17,525
志摩市	—	58,225	54,694	50,341	46,057
浜島町	6,012	—	—	—	—
大王町	8,465	—	—	—	—
志摩町	14,727	—	—	—	—
阿児町	22,995	—	—	—	—
磯部町	9,429	—	—	—	—
玉城町	14,284	14,831	15,297	15,431	15,041
度会町	9,218	9,057	8,692	8,309	7,847
大紀町	—	10,788	9,846	8,939	7,815
大宮町	5,242	—	—	—	—
紀勢町	4,488	—	—	—	—
大内山村	1,604	—	—	—	—
南伊勢町	—	16,687	14,791	12,788	10,989
南勢町	10,266	—	—	—	—
南島町	7,969	—	—	—	—
管内	275,817	267,628	255,026	243,073	228,039
三重県	1,857,339	1,866,963	1,854,724	1,815,865	1,770,254

※国勢調査の集計結果(10月1日)

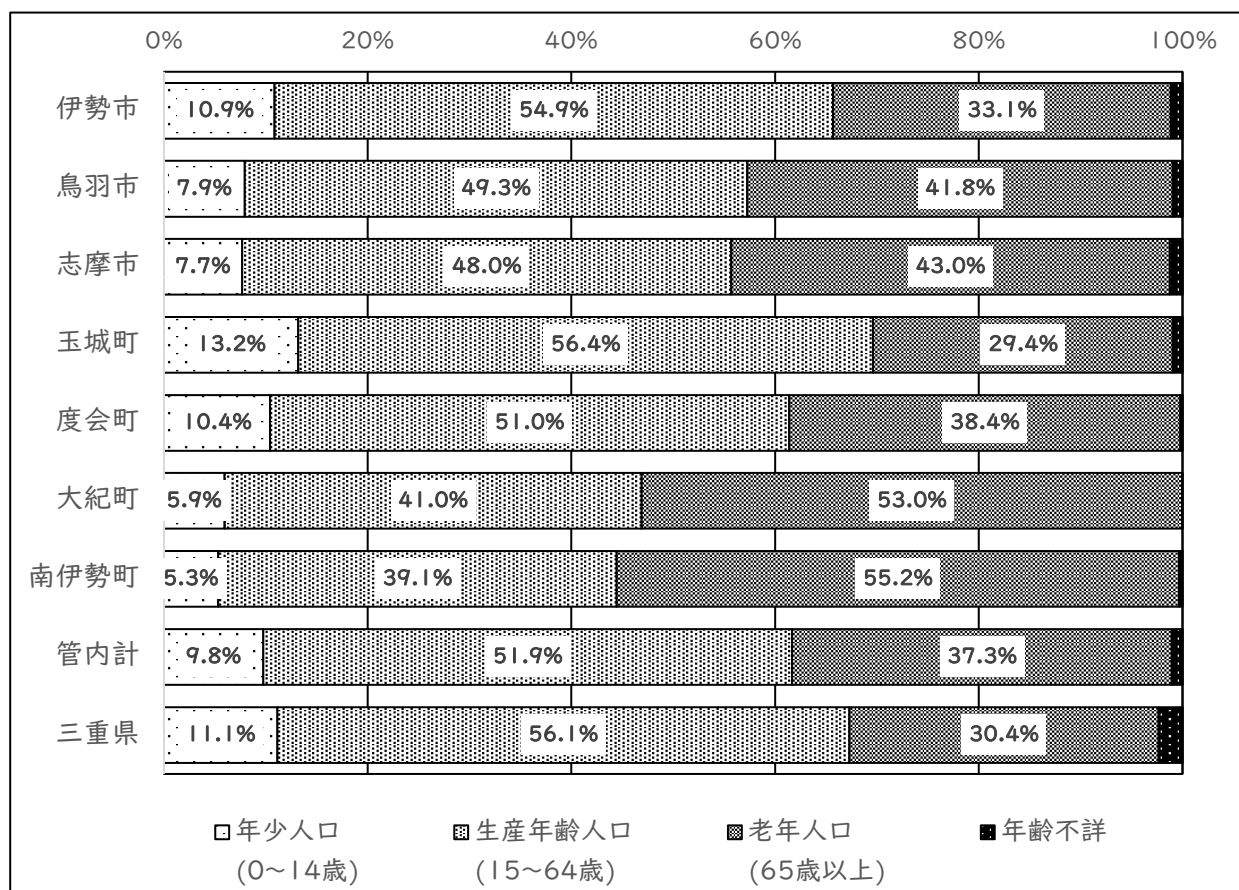
(3) 年齢3区分別人口

令和6年10月1日現在

	総人口	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年齢不詳
伊勢市	117,307	12,728	64,351	38,868	1,360
鳥羽市	15,969	1,268	7,878	6,669	154
志摩市	41,862	3,215	20,102	18,020	525
玉城町	14,695	1,937	8,294	4,325	139
度会町	7,409	771	3,777	2,846	15
大紀町	6,892	410	2,823	3,655	4
南伊勢町	9,482	504	3,711	5,235	32
管内計	213,616	20,833	110,936	79,618	2,229
三重県	1,711,370	190,545	960,903	519,883	40,039

※三重県月別人口調査結果(三重県戦略企画部統計課)による。

※総人口には年齢不詳の人口を含む。



(4) 人口指数

令和6年10月1日現在

市町名	人 口 指 数 (%)			
	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
伊勢市	19.8	60.4	80.2	305.4
鳥羽市	16.1	84.7	100.7	525.9
志摩市	16.0	89.6	105.6	560.5
玉城町	23.4	52.1	75.5	223.3
度会町	20.4	75.4	95.8	369.1
大紀町	14.5	129.5	144.0	891.5
南伊勢町	13.6	141.1	154.6	1038.7
管内計	18.8	71.8	90.5	382.2
三重県	19.8	54.1	73.9	272.8

年少人口指数: 年少人口(0~14歳)÷生産年齢人口(15~64歳)×100

老年人口指数: 老年人口(65歳以上)÷生産年齢人口(15~64歳)×100

従属人口指数: {年少人口(0~14歳)+老年人口(65歳以上)}÷生産年齢人口(15~64歳)×100

老年化指数: 老年人口(65歳以上)÷年少人口(0~14歳)×100

※三重県の人口動態(三重県医療保健総務課)

(5) 出生数

令和5年

市町名	総 数			低体重児 (2,500g未満) (再掲)
	計	男	女	
伊勢市	617	310	307	63
鳥羽市	54	22	32	4
志摩市	125	58	67	13
玉城町	84	37	47	13
度会町	36	17	19	1
大紀町	15	7	8	2
南伊勢町	31	19	12	2
管内計	962	470	492	98
三重県	9,524	4,826	4,698	910
全 国	727,288	372,603	354,685	

※令和5年人口動態統計(厚生労働省)

(6) 死因(死因簡単分類)別死亡者数

令和5年

	三重県	管内	伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町
死亡数	23,744	3,905	1,812	347	947	170	139	196	294
感染症及び寄生虫症	401	73	33	3	18	2	6	5	6
腸管感染症	31	5	3	0	1	0	0	1	0
結核	29	3	1	0	0	0	0	1	1
敗血症	180	34	17	1	8	1	2	2	3
ウイルス性肝炎	23	5	2	1	1	0	0	1	0
ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の感染症及び寄生虫症	138	26	10	1	8	1	4	0	2
新生物<腫瘍>	5,549	868	402	80	215	36	30	42	63
悪性新生物<腫瘍>	5,338	830	384	78	206	36	28	42	56
その他の新生物<腫瘍>	211	38	18	2	9	0	2	0	7
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	70	10	4	3	0	0	0	3	0
貧血	32	1	0	1	0	0	0	0	0
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	38	9	4	2	0	0	0	3	0
内分泌、栄養及び代謝疾患	406	70	31	5	14	5	6	6	3
糖尿病	235	39	17	3	9	2	3	4	1
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	171	31	14	2	5	3	3	2	2
精神及び行動の障害	432	77	39	7	6	5	5	8	7
血管性及び詳細不明の認知症	388	70	35	6	6	5	5	7	6
その他の精神及び行動の障害	44	7	4	1	0	0	0	1	1
神経系の疾患	803	122	69	7	23	8	6	6	3
髄膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	39	3	2	0	0	0	0	0	1
パーキンソン病	215	31	16	3	6	2	3	0	1
アルツハイマー病	257	43	23	2	9	3	1	5	0
その他の神経系の疾患	290	45	28	2	8	3	2	1	1
眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳及び乳様突起の疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器系の疾患	5,842	967	433	102	233	38	32	43	86
高血圧性疾患	157	16	6	3	5	1	0	1	0
心疾患(高血圧性を除く)	3,754	610	267	68	162	24	16	25	48
脳血管疾患	1,479	271	124	27	53	11	12	14	30
大動脈瘤及び解離	307	53	27	4	10	2	2	3	5
その他の循環器系の疾患	145	17	9	0	3	0	2	0	3
呼吸器系の疾患	2,792	430	205	32	105	16	16	20	36
インフルエンザ	23	4	2	1	1	0	0	0	0
肺炎	1,046	129	56	12	33	6	6	6	10
急性気管支炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性閉塞性肺疾患	252	39	14	3	11	1	4	3	3
喘息	21	1	1	0	0	0	0	0	0
その他の呼吸器系の疾患	1,449	257	132	16	60	9	6	11	23

(6) 死因(死因簡単分類)別死亡者数

令和5年

	三重県	管内	伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町
消化器系の疾患	784	138	63	11	25	4	10	10	15
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	44	7	5	0	0	1	0	0	1
ヘルニア及び腸閉塞	83	12	7	1	2	0	1	1	0
肝疾患	215	44	22	1	10	1	3	6	1
その他の消化器系の疾患	442	75	29	9	13	2	6	3	13
皮膚及び皮下組織の疾患	62	13	7	3	0	0	0	2	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	155	15	5	0	6	2	0	0	2
腎尿路生殖器系の疾患	734	135	66	7	23	7	9	12	11
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	65	11	7	0	2	0	1	0	1
腎不全	432	77	39	4	11	6	5	5	7
その他の腎尿路生殖器系の疾患	237	47	20	3	10	1	3	7	3
妊娠, 分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	3	0	0	0	0	0	0	0	0
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出産外傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に特異的な感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の周産期に発生した病態	1	0	0	0	0	0	0	0	0
先天奇形, 変形及び染色体異常	27	8	3	1	3	0	0	1	0
神経系の先天奇形	2	1	0	0	1	0	0	0	0
循環器系の先天奇形	4	3	2	0	1	0	0	0	0
消化器系の先天奇形	1	1	0	1	0	0	0	0	0
その他の先天奇形及び変形	11	1	0	0	1	0	0	0	0
染色体異常, 他に分類されないもの	9	2	1	0	0	0	0	1	0
症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,029	760	352	67	223	34	15	28	41
老衰	3,677	713	323	66	214	33	14	27	36
乳幼児突然死症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	351	47	29	1	9	1	1	1	5
傷病及び死亡の外因	1,050	150	68	17	35	9	2	4	15
不慮の事故	650	94	43	11	20	4	2	4	10
自殺	263	33	15	4	10	2	0	0	2
他殺	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の外因	136	23	10	2	5	3	0	0	3
新型コロナウイルス感染症	604	69	32	2	18	4	2	6	5
新型コロナウイルス感染症ワクチン	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) 人口動態総覧

令和5年

市町 県 全国	出 生		死 亡				自然増減 人 数	死 産		婚 姻		離 婚	
	人 数	率 ‰	人 数	率 ‰	うち乳児			人 数	率 ‰	人 数	率 ‰	人 数	率 ‰
					人 数	率 ‰							
伊勢市	617	5.2	1,812	15.2	-	-	▲ 1,195	7	11.2	363	3.1	146	1.23
鳥羽市	54	3.3	347	21.2	-	-	▲ 293	-	-	31	1.9	23	1.40
志摩市	125	2.9	947	22.1	-	-	▲ 822	1	7.9	91	2.1	46	1.07
玉城町	84	5.7	170	11.6	-	-	▲ 86	2	23.3	45	3.1	23	1.56
度会町	36	4.8	139	18.4	-	-	▲ 103	-	-	25	3.3	9	1.19
大紀町	15	2.1	196	27.8	-	-	▲ 181	-	-	10	1.4	7	0.99
南伊勢町	31	3.1	294	29.8	-	-	▲ 263	-	-	16	1.6	12	1.21
管 内	962	4.4	3,905	18.0	-	-	▲ 2,943	10	10.3	581	2.7	266	1.22
三重県	9,524	5.7	23,744	14.2	12	1.3	▲ 14,220	185	19.1	6,039	3.6	2,515	1.51
全 国	727,288	6.0	1,576,016	13.0	1,326	1.8	▲ 848,728	15,534	20.9	474,741	3.9	183,814	1.52

出生率、死亡率、婚姻率、離婚率・人口千人あたりの各人数

人口……………令和5年10月1日現在の総人口

乳児死亡人数……………生後1年未満の死亡人数

乳児死亡率……………出生人数千人あたりの乳児死亡人数

自然増減人数……………出生人数から死亡人数を差し引いた人数

死産率……………出産人数(出生人数+死産人数)千人あたりの死産人数

第 2 編

強じんな美し国ビジョンみえ・ みえ元気プランにおける事業概要

I 安全・安心の確保

政策I 防災・減災、県土の強靱化

施策I-1 災害対応力の充実・強化

基本事業4災害保健医療体制の整備

(担当 総務企画課)

災害時の医療体制の整備のため、管内災害拠点病院等との連携を図ります。

また、災害直後から災害用医薬品等の供給が速やかに行われるよう、災害拠点薬局等の協力を得て、医療救護活動に必要な医薬品等の調達、分配を行います。

I 災害医療体制

(1) 災害拠点病院(三重県地域防災計画の指定による)

名称	所在地	電話番号	FAX番号
伊勢赤十字病院	伊勢市船江1丁目471-2	0596-28-2171	0596-28-2965
市立伊勢総合病院	伊勢市楠部町3038	0596-23-5111	0596-27-2315
三重県立志摩病院	志摩市阿児町鶴方1257	0599-43-0501	0599-43-2507

(2) 災害拠点薬局(災害拠点薬局等指定要領による)

名称	所在地	電話番号	FAX番号
いせ本町薬局	伊勢市本町3-15	0596-20-8110	0596-20-8118
志摩センター薬局	志摩市阿児町鶴方1262-16	0599-46-0777	0599-46-0888

2 伊勢志摩地域災害保健医療対策会議

訓練作業部会及び担当者会議を2回、本会議を2回開催し、関係機関との情報共有や意見交換を行いました。

また、当会議主催の情報伝達訓練を実施しました。

内容		開催日	開催場所・参加機関	
訓練作業部会及び 担当者会議	第1回	令和6年6月7日	県伊勢庁舎	10機関
	第2回	令和6年12月19日	県伊勢庁舎	15機関
本会議	第1回	令和6年8月7日(中止) 令和6年10月7日	(一部書面) 県伊勢庁舎	27機関
	第2回	令和7年2月17日	県伊勢庁舎 (オンライン参加有)	27機関
情報伝達訓練 (うち無線訓練)		令和6年11月14日 (12月16日)	関係機関等 関係機関等	34機関 6機関

政策2 医療・介護・健康

施策2-1 地域医療提供体制の確保

基本事業2 医療分野の人材確保

(担当 総務企画課)

医師法第16条の2第1項に基づく医師臨床研修を協力施設として受け入れ、医師の養成を行います。

将来、保健・医療・福祉を担う職をめざす学生の実習を受け入れ、専門職としての養成への協力を行います。

県民の要望に応えられる資質の高い医療分野の人材を養成することを目的に、今日的課題に即応した実務者研修会を実施します。医療分野の人材確保を図ります。

1 医師法第16条の2第1項に基づいた医師臨床研修の受入

依頼元病院名	研修日	人数
伊勢赤十字病院	令和6年9月25日～27日、11月11日～15日	3
三重県立志摩病院	令和7年2月3日～7日	4

2 実習生指導

(1) 看護学生

学校名	実習日	人数
三重県立看護大学	令和7年1月24日～2月9日	6
鈴鹿医療科学大学	令和6年6月7、8、19、27日	3

(2) 管理栄養士学生

学校名	実習日	人数
鈴鹿医療科学大学	令和6年10月2、3、4、6、9日	7

3 講義依頼

(1) 伊勢地区医師会准看護学校

講義期間	令和7年1月6日～3月3日（14日間）
内容及び回数	保健医療福祉のしくみ（9回） 看護の法律（11回）

4 保健師、管理栄養士・栄養士の状況

令和7年4月1日現在

	保健師数	管理栄養士・栄養士数
伊勢保健所	6	3
伊勢市	37	7
鳥羽市	7	2
志摩市	17	7
玉城町	9	0
度会町	5	1
大紀町	5	2
南伊勢町	5	2
合計	91	24

(市町管理栄養士・栄養士数:厚生労働省行政栄養士の配置状況より)

5 免許の新規、訂正・書換、再交付、抹消等申請件数

	新規	訂正・書換	再交付	抹消等	合計
医師	10	5	1	1	17
歯科医師	3	0	1	0	4
保健師	14	10	0	0	24
助産師	1	0	0	0	1
看護師	115	67	4	0	186
准看護師	12	7	3	0	22
診療放射線技師	4	1	1	0	6
臨床検査技師	4	2	0	0	6
衛生検査技師		0	0	0	0
理学療法士	15	8	0	0	23
作業療法士	2	4	0	0	6
視能訓練士	0	0	0	0	0
薬剤師	16	1	1	1	19
管理栄養士	7	16	1	0	24
栄養士	18	8	0	0	26
合計	221	129	12	2	364

基本事業5 救急医療等の確保

(担当 総務企画課)

医療施設の立入検査を行い、医療環境の整備を図るとともに医療の安全確保を図ります。
休日、夜間における救急医療の情報や、県民一人ひとりが自ら医療機関を選択できるよう県民に対する情報提供を進めます。

Ⅰ 医療施設

(1) 市町別医療施設数

令和7年3月31日現在

	病院	医科	歯科	歯科技工所	助産所	施術所	合計
伊勢市	4	132(2)	71(2)	24	2	107(1)	340(5)
鳥羽市	0	17	7	3	1	16	44
志摩市	3	45	26(1)	7	1	47	129(1)
玉城町	1	10	6(1)	3	0	5	25(1)
度会町	0	3	2	1	0	7	13
大紀町	0	7	1	1	0	1	10
南伊勢町	1	11(1)	4	0	0	12	28(1)
合計	9	225(3)	117(4)	39	4	195(1)	589(8)

注1:()内は休止施設数(再掲)

注2:施術所は、同じ住所内で複数の施術所を開設している場合は、別々に集計しています。

(2) 医療機関等別開設廃止状況

	開設件数	廃止件数
病院	0	0
医科診療所	17	22
歯科診療所	4	7
助産所	0	0
施術所(出張のみ含)	12	17
歯科技工所	1	2
合計	34	48

(3) 市町別病床種別病床数(病院・有床診療所)

令和7年3月31日現在

	全病床	一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床
伊勢市	1,315	1,092	210	9	4
鳥羽市	0	0	0	0	0
志摩市	481	291	90	100	0
玉城町	69	19	50	0	0
度会町	0	0	0	0	0
大紀町	0	0	0	0	0
南伊勢町	65	65	0	0	0
合計	1,930	1,467	350	109	4

(4) 病院別使用許可病床数

令和7年3月31日現在

	全病床	一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床
市立伊勢総合病院	300	260	40	0	0
玉城町国民健康保険玉城病院	50	0	50	0	0
豊和病院	60	30	30	0	0
国民健康保険志摩市民病院	77	17	60	0	0
伊勢赤十字病院	620	607	0	9	4
伊勢田中病院	83	83	0	0	0
町立南伊勢病院	50	50	0	0	0
医療法人全心会伊勢ひかり病院	193	40	153	0	0
三重県立志摩病院	336	236	0	100	0
総数	1,769	1,323	333	109	4

(5) 管内医療従事者数

令和4年12月31日現在

	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技士
伊勢市	3,305	431	115	262	53	31	1,680	444	246	43
鳥羽市	154	14	12	10	6	1	54	41	11	5
志摩市	779	89	35	66	18	1	338	161	59	12
玉城町	206	14	6	26	10	0	81	51	8	10
度会町	53	3	4	2	6	0	13	11	11	3
大紀町	68	8	1	5	5	0	23	25	0	1
南伊勢町	160	14	6	12	5	0	78	40	5	0
総数	4,725	573	179	383	103	33	2,267	773	340	74

*医療従事者による2年に一度の届出(三師届・業務従事者届)

(6) 立入検査

立入検査は、医療法第25条第1項に基づき実施しています。

伊勢保健所は、伊勢保健所管内のほか松阪保健所管内の医療機関も担当しています。

また、立入検査実施数は、「医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査実施要領」により病院は毎年、診療所及び助産所は概ね5年で一巡(実施率約20%)することとなっています。

		対象医療機関数			立入検査 実施数(b)	実施率(%) (b)/(a)
		伊勢	松阪	計(a)		
病院		9	10	19	19	100.0
診療所	医科	225	173	398	86	21.6
	歯科	119	87	206	37	17.9
	計	344	260	604	123	20.3
助産所		4	5	9	2	22.2

(※対象医療機関数は令和6年4月1日現在)

2 地域医療体制

(1) 救急医療の現状

休日および夜間の初期救急医療については、伊勢市休日・夜間応急診療所と鳥羽市・休日夜間応急診療所、志摩市休日夜間応急診療所において対応しています。

第二次救急医療については、伊勢赤十字病院、市立伊勢総合病院、県立志摩病院が協力して、病院群輪番制の維持に努めています。

伊勢赤十字病院は、救命救急センターを中心として高度な救命救急医療を担う第三次救急医療機関、小児医療の第二次救急医療機関、地域医療支援病院に指定されており、伊勢志摩地域だけでなく県南部の中核病院として、広範囲に救急患者を受け入れる体制が整備されています。

(2) 三地域メディカルコントロール協議会

病院前救護において、医学的観点から救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置等の質の向上や、傷病者の搬送及び受入れの実施基準の運用体制について地域の実情に即した体制の整備を確保します。

(ア) 関係機関

- 地区医師会（伊勢地区医師会、志摩医師会）
- 第二次救急医療機関（伊勢赤十字病院、市立伊勢総合病院、県立志摩病院）
- 消防本部（伊勢市消防本部、鳥羽市消防本部、志摩市消防本部）

(イ) 検証医師 11名

- 構成：上記2医師会、3病院の医師

(ウ) 会議等開催状況

① 協議会：計1回開催

- 日時：令和7年2月21日 20時から
- 場所：伊勢地区医師会館3階講堂
- 議題
 1. 令和6年度における三地域の救急概要、事後検証実績、社会復帰事例、再教育単位取得及び事後検証会伝達事項について
 2. 三地域メディカルコントロール協議会経過報告及び事後検証件数について
 3. 救命救急士の資格取得及び特定行為の認定者数の推移について
 4. 令和7年度事後検証会年間計画等について
 5. 高齢者の救急搬送に係る課題となる事例について
 6. 三地域病院前救護プロトコルの改正について

② 事後検証会 毎月1回開催：計12回開催

- 日時：第4木曜日19時から
- 場所：伊勢市消防本部4階 作戦会議室
- 事後検証会検証症例件数：981件

③「自己注射が可能なアドレナリン製剤投与」地域講習会 計：1回開催

- 日時：日時:令和7年3月4日(火) 10時から
- 場所：伊勢市消防本部4階 作戦会議室

施策2-2 感染症対策の推進

基本事業Ⅰ 感染予防のための普及啓発の推進

(担当 健康増進課)

感染症の発生時に、県民の皆さんが正しい知識に基づいて行動できるよう、研修会の開催など感染予防に関する普及啓発を行うとともに、感染症発生動向調査システム等を活用した、感染症発生情報の収集・解析、関係機関や県民の皆さんへの的確な情報発信に取り組めます。

Ⅰ 感染症発生動向調査事業

管内医療機関医師や医療機関定点から提供される感染症の発生状況をコンピュータオンラインシステムにより三重県感染症情報センターへ報告しています。

同センターで集約された感染症に関する情報は、インターネットを利用したコンピュータシステムにより迅速に分析、提供、公開しています。

定点種別	定点数	定点種別	定点数
急性呼吸器感染症(内科)	4	眼科	2
急性呼吸器感染症(小児科)	7	STD	2
小児科	7	基幹定点	1

2 発生動向病原体検査

感染症の患者情報とともに病原体に関する情報を一元的に収集・分析、提供、公開するシステムを構築し総合的な感染症対策に資するため、有効かつ的確な検査事業を実施しており、今年度の実施数は以下のとおりでした。

(1) 実施人数

四類感染症						
E型 肝炎	Q熱	重症熱性血小板 減少症候群(SFTS)	チクングニア熱	つつが虫病	日本 紅斑熱	レプトスピラ症
1	2	7	1	89	89	1

五類感染症(全数)		五類感染症(定点)			
カルバペネム耐性腸内 細菌目細菌感染症	急性脳炎	インフルエンザ	感染性 胃腸炎	手足口病	流行性 耳下腺炎
12	1	6	2	4	1

(2) マダニ媒介性感染症検査実施数再掲(件数)

	急性期			回復期
	血液		痂皮	血液
	PCR	抗体	PCR	抗体
日本紅斑熱	89(54)	89(1)	43(32)	17(10)
SFTS	7(1)			
ツツガムシ病	89(0)			

＊1人の患者から複数の検体提出があるため、検査実施人数とは一致しない。

＊()内は検査検体陽性数のため、発生届出件数と一致しない。

3 成人の侵襲性細菌感染症サーベイランス構築に関する研究事業

成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の4疾患は、致命率が高く、公衆衛生上の対策が必要であることから、重症化リスク因子、発症に関連する細菌側因子、原因菌のゲノム情報等の実態解明を目指しており、今年度の実施数は以下のとおりでした。

実施人数

侵襲性肺炎球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
5	2	0	17

4 新型コロナウイルス感染症ゲノムサーベイランス事業

新たに発生した新型コロナウイルス感染症患者の病原体から検出された新型コロナウイルスについて、ゲノム解析を行い、発生動向を把握することにより、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の推進に寄与することを目的としています。

実施人数

Clade	Omicron		
Lineage	KP.3.1.1	KP.3.3	KP.3.3.3
人数	2	1	1

Clade	Omicron (BA.2-like)					
Lineage	JN.19	JN.2.1	KP.2.3	KP.3.3	KR.1	XDQ.1
人数	1	1	1	11	1	6

Clade	解析不能
Lineage	
人数	1

注

Clade : 新型コロナウイルスの変異株

Lineage : 新型コロナウイルス変異株の亜系統

基本事業2 感染症危機管理体制の整備

(担当 健康増進課)

平常時から感染症の正しい知識の普及啓発を実施し、伊勢志摩地域における感染症等の健康危機発生を予防するとともに、拡大防止のため迅速かつ的確な対策を総合的に推進してまん延防止に努めています。

1 感染症発生状況

	感染症名	件数
一類感染症		0
二類感染症		0
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症（無症状病原体保有者を含む）	4
	腸チフス	1
四類感染症	E型肝炎	1
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	1
	日本紅斑熱	66
	レジオネラ症	3
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	13
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	16
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	7
	梅毒	8
	百日咳	1

注：結核（二類感染症）除く

発生状況の推移（三類感染症）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	7	10	1	3	8	1	6	9	6	8	4
合計	7	10	1	3	8	1	6	9	6	8	5

2 行政検査実施件数

感染症名	家族及び接触者	菌陰性化	計
腸管出血性大腸菌感染症	11	6	17

3 感染症発生対応（疫学調査・社会福祉施設等の指導）

（1）疫学調査実施数

感染症名	管内発生	県内他保健所からの依頼	県外からの依頼	計
腸管出血性大腸菌感染症	4	0	0	4
レジオネラ症	4	0	2	6

(2) 社会福祉施設や医療機関の施設内における感染症等集団発生時届出報告書の受理とまん延防止対策指導

感染症名	対応数
新型コロナウイルス感染症	57
インフルエンザ A	5
感染性胃腸炎	5

4 検疫実施状況

検疫通報件数 0件

5 伊勢地域感染症対策会議の開催

管内関係機関職員等と、感染症対策について情報共有を行いました。

開催日時及び場所	内容
令和6年11月29日 19:00~20:30 県伊勢庁舎集団指導室 (WEB 会議)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伊勢保健所における感染症発生状況について 2. 感染症発生動向調査病原体検査について 3. 大阪・関西万博における感染症強化サーベイランスについて 4. 麻疹発生時の対応について

基本事業3 感染症対応のための相談・検査の推進 (担当 健康増進課)

結核患者への検査及び家族・接触者への健康診断を実施し、まん延の防止を図ります。
性感染症まん延防止のため、知識の啓発を図ると共に相談や検査を実施します。

Ⅰ 結核予防対策

結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図るとともに、接触者健診に重点を置き患者管理の徹底を図りました。

新たに発生する結核患者に占める高齢者の割合は年々増加傾向にあることから、高齢者に関わる各機関に対し結核についての普及啓発を行うなど、早期発見・早期治療及び服薬支援体制整備に繋がりました。

(1) 定期健康診断実施状況

		定期							計	
		事業者	学校長			施設 の長	市町長			
			高校	大学	その他		乳幼児	65歳 以上		その他
BCG接種者数							884			884
X線間接撮影者数		1,471	747	0	75	437		2,209	0	4,939
X線直接撮影者数※		9,103	1,090	575	270	1,857		12,046	0	24,941
喀痰検査		0	0	0	0	0		0	0	0
被 発 見 者 数	結核患者	0	0	0	0	0		0	0	0
	結核発病のお それがあると 診断された者	0	0	0	0	0		0	0	0

※デジタル撮影を含む

(2) 健康診断及び精密検査実施状況

(ア) 患者家族及び接触者健診実施状況

	勧告書 発行数	ツ反 検査	BCG 接 種	X線 直接撮影	喀痰 検査	赤沈 検査	QFT 検査	潜在性結核 感染症	患者
保健所実施	134	0	0	11	0	0	115	0	1
委託		3	0	0	0	0	4	0	0

(イ) 管理検診実施状況

	X線直接撮影	異常なし	精密検査	発病のおそれ
保健所実施	29	29	0	0
保健所以外	21	21	0	0

(3) 結核登録患者状況（LTBI除く）

市町別結核登録者数

令和6年12月31日現在

	登録数	活動性	新登録数	人口	有病率	罹患率
伊勢市	14	2	3	117,307	1.7	2.6
鳥羽市	5	2	2	15,969	12.5	12.5
志摩市	8	2	3	41,862	4.8	7.2
玉城町	3	3	2	14,695	20.4	13.6
度会町	3	2	3	7,409	26.9	40.5
大紀町	3	1	1	6,892	14.5	14.5
南伊勢町	5	3	2	9,482	31.6	21.1
合計	41	15	16	213,616	7.0	7.5

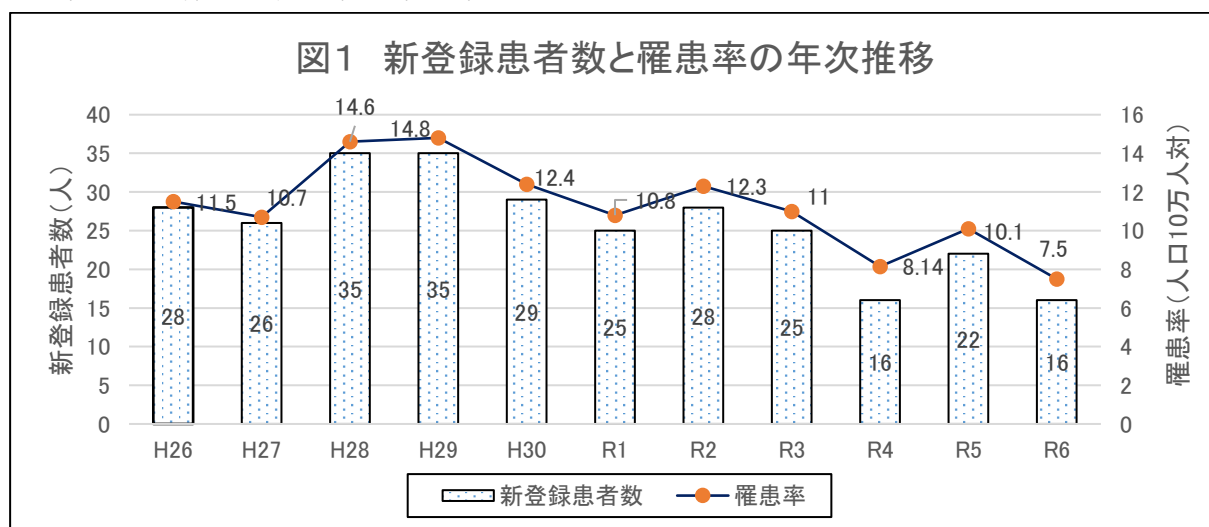
(注)人口は令和6年10月1日現在。

有病率:活動性全結核患者数/人口×10万人

罹患率:新規登録結核患者数*/人口×10万人 *潜在性結核感染症除く

(4) 結核に関する統計資料

新登録患者数と罹患率の年次推移



(5) 令和6年度結核対策特別促進事業

患者の高齢化に伴い、既往疾患や合併症により入院が長期化するケースや高齢者施設へ入所するケースがあります。福祉関係者には、平常時の対応（健康観察等）から発生時の対応と治療中の患者管理等について周知するとともに、服薬支援者と連携を図りながら結核患者が地域で確実に服薬継続出来るよう支援し、治療完遂を目指しました。

(ア) 結核病床を有する病院とのDOTSカンファレンス

参加者	医師、看護師、ソーシャルワーカー等
実施回数	12回（伊勢赤十字病院）、2回（三重中央医療センター）
内 容	入院中及び退院後の患者についての事例検討、情報交換

(イ) 個別の服薬支援

結核患者	延べ件数 156 件（訪問 63 件、電話 43 件、来所 50 件）
LTBI患者	延べ件数 21 件（訪問2件、電話2件、来所 16 件、メール1件）

(ウ) 結核の知識普及・啓発

研修会を管内の高齢者施設2施設にて各1回実施。

2 エイズ相談・検査及び普及啓発事業

エイズ対策として、性感染症や大きな社会問題となっているエイズのまん延防止をはかるため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療の充実、相談、指導など総合的に事業を展開しました。

(1) エイズに関する正しい知識の普及啓発を図るとともに相談及び抗体検査を実施しました。

(ア) 相談受付内訳

	電話相談件数	来所相談件数	合計
男	3	23	26
女	0	16	16
合計	3	39	42

(イ) エイズ抗体検査実施状況

	件数
男	23
女	17
合計	40

※検査時には、HIVについてより理解を深めてもらうためにアンケートも実施しました。

(2) エイズ予防、患者及びHIV感染者への偏見の除去、さらに共生社会への構築を図るための普及啓発を実施しました。

世界エイズデーキャンペーン実施状況

日程及び対象者	内容
令和6年11月2日 皇学館大学学生等	学祭（倉陵祭）に参加し、来場者に啓発用ティッシュ・カード・パンフレットを配布。啓発ポスターの掲示。世界エイズデーの周知と保健所での HIV 無料匿名検査の啓発。
令和6年11月27日～12月4日 みたすの湯	啓発ポスターの掲示、啓発用ティッシュ・カード・パンフレットの設置。
令和6年11月25日～12月6日 伊勢庁舎の来庁者	伊勢庁舎で、啓発ポスターの掲示、啓発用ティッシュ・パンフレットの設置。

3 特定感染症検査等事業

(1) 梅毒等検査実施状況

「性感染症に関する特定感染症予防指針」に基づき、エイズ相談・検査の希望者に対して梅毒検査を実施することにより性感染症の予防の推進を図り、またウイルス性肝炎の検査を推進することで、これら感染症のまん延の防止及び発生予防を図りました。

	梅毒	B型肝炎	C型肝炎	医療機関委託	
				B型肝炎	C型肝炎
男	23	24	24	53	53
女	17	19	19	48	48
合計	40	43	43	101	101

(2) 風しん抗体検査実施状況

先天性風しん症候群の発生を防ぐため、妊娠を希望する女性等を対象に、風しん抗体検査を医療機関に委託実施しました。

風しん抗体検査受診券発行件数 40件

施策2-4 健康づくりの推進

基本事業Ⅰ 望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進

(担当 健康増進課)

健康寿命の延伸に向けて、生活習慣の改善を図るとともに、合併症により自立した日常生活が制限されるおそれのある糖尿病等の生活習慣病について、発症や重症化を予防するための取組を推進します。

Ⅰ 健康づくり総合推進事業

令和6年度から令和17年度までの12年間を計画期間とした「第3次三重の健康づくり基本計画」の全体目標である、地域住民の「健康寿命の延伸」と「心身の健康感の向上」をめざし、伊勢志摩地域においても地域の健康課題の解決におけ、市町保健行政や職域保健など関係各分野と情報共有及び情報交換の場を設けるとともに健康づくりの主要要素である栄養・運動・休養の啓発を主軸に社会資源の活用も図りながら、生活習慣病予防及び重症化予防を推進しています。

県民1人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むため、また、その取組を社会全体で支える環境づくりのために「三重とこわか健康マイレージ事業」を実施しています。

(1) 伊勢保健所管内地域・職域連携推進懇話会の開催

地域と職域が連携し、生涯を通じた継続的な保健サービスの体制を整備し、効果的な協働による健康づくり事業（メンタルヘルス・自殺対策を含む）を推進することを目的として、各分野（医師会、歯科医師会、事業所、NPO団体、食生活改善推進協議会、青年会議所、学校保健会、市町行政）代表からなる懇話会を開催しました。

開催日	内容及び参加者
令和7年1月30日	特定健診、メンタルヘルス対策、糖尿病重症化予防事業、三重とこわか健康経営カンパニー、受動喫煙対策、歯科保健事業等の取り組みについて情報共有 懇話会委員25名

(2) 管内市町との健康づくり事業の情報共有の実施

地域の健康課題、保健活動の体制状況、本年度の事業予定等について、各市町から情報収集および意見交換を実施しました。また、その内容については管内市町保健・福祉行政栄養士連絡調整会議で情報を共有しました。

開催日	内容及び参加者
令和6年7月29日	市町新規・重点取組事業、非常・災害時の栄養・食生活対策及び保育所給食での対応、第3次三重の健康づくり基本計画、能登半島地震における栄養・食生活支援活動について等 管内市町栄養士13名

(3) 三重とこわか健康マイレージ事業の実施状況(令和7年3月31日現在)

	とこわか健康応援 カード配布枚数	マイレージ特典 協力店登録数	マイレージ取組 協力事業所数
伊勢市	573	69	6
鳥羽市	45	11	1
志摩市	12	29	4
玉城町	94	11	0
度会町	37	4	0
大紀町	82	5	0
南伊勢町	508	6	0
合計	1,351	135	11

(4) たばこ対策

健康増進法の一部を改正する法律が成立・公布されたことを受け、「望まない受動喫煙をなくす」ことを目的とした基本的な考え方に基づき、「世界禁煙デー」や「禁煙週間」において地域住民向けに、食品衛生責任者養成講習会や再講習会等において事業主に対し、それぞれ周知啓発を行いました。

(ア) 世界禁煙デー・禁煙週間

世界禁煙デー及び禁煙週間にあわせて5月30日から6月6日に庁舎玄関ロビーにコーナーを設置し、ポスターの掲示、パンフレット、啓発用ポケットティッシュの配布により、啓発を行いました。また、世界禁煙デー(5月31日)には周知のための庁内アナウンスを行いました。

(イ) 飲食店経営者(管理者)向けの周知啓発

食品衛生責任者養成講習会や再講習会において、参加者に対し受動喫煙対策に関する周知啓発を行いました。

	開催場所	開催回数	出席人数
養成講習会	伊勢市	3	179
再講習会	伊勢市	24	550
	鳥羽市	6	173
	志摩市	6	255
合計		39	1,157

(5) 歯と口の健康づくりの支援

歯科口腔保健の推進に関する法律や条例が施行され法整備が進むなか、「歯と口の健康週間」、「8020推進月間」及び「いい歯の日」にあわせて、6月6日から6月13日、11月1日から11月22日に庁舎ロビーにおいて、ポスターの掲示、チラシ、歯ブラシの配布を行いました。

2 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成を図るため、野菜摂取の増加や食塩摂取の減少に向けた普及啓発を行うとともに、多様な主体と協働し、食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進しました。

(1) 野菜フル350推進事業

食生活の現状をみると、県民のほぼ全ての年代で野菜の摂取が不足しており、生活習慣病予防の視点などから課題となっています。健康的な食生活が実践できるよう、1日の野菜摂取の目標量を350gとし、野菜摂取の増加に焦点をあてた事業を推進しました。また、健康的な朝食習慣の定着及び野菜摂取不足の解消を図るために、朝食における野菜摂取を推進しました。

(ア) 普及啓発等

日程	内容
① 令和6年5月 ～令和7年3月	健康づくり応援の店を通じた啓発 場所：健康づくり応援の店（9店舗） 内容：野菜350g摂取等に関する啓発物品の配布等 啓発物品配布数：570個
② 令和6年6月13日 ～6月28日	食育月間及び食育の日の啓発 場所：伊勢庁舎玄関ホール 内容：野菜350g（フードモデル）の展示や野菜摂取を促すポスター掲示、野菜350g摂取等に関する啓発物品の配布等 啓発物品配布数：237個
③ 令和6年9月2日 ～9月30日	食生活改善普及運動・健康増進普及月間、がん征圧月間の啓発 場所：伊勢庁舎玄関ホール 内容：食生活改善を促すポスター掲示、野菜350g摂取等に関する啓発物品の配布等 啓発物品配布数：363個
④ 令和6年10月 ～令和7年3月	調理師免許更新者への啓発 内容：野菜350g摂取等に関する啓発物品の配布 対象人数：調理師免許更新者73名（再講習会受講者除く）
⑤ 令和6年10月6日	福祉フェスティバルにおける啓発 場所：県営サンアリーナ 内容：野菜350g摂取、減塩、朝食摂取促進をテーマにしたゲームの実施、野菜フードモデルの展示、野菜350g摂取等に関する啓発物品の配布等 啓発物品配布数：542個

日程	内容
⑥令和 6 年 11 月 2 日	皇學館大学倉陵祭における啓発 場所：皇學館大学 内容：野菜 350g摂取等に関する啓発物品の配布 啓発物配布数：410 個（205 名）
⑦令和 6 年 11 月 12 日	調理師再講習会における啓発 場所：県伊勢庁舎 201 会議室 内容：野菜 350g摂取、減塩、健康づくり応援の店等について説明 対象人数：講習会受講者 20 名
⑧令和 7 年 3 月 3 日 ～17 日	女性の健康週間の啓発 場所：県伊勢庁舎玄関ホール及びみたすの湯（ミタス伊勢内） 内容：野菜 350g摂取等に関する啓発物品の配布 啓発物品配布数：200 個
⑨令和 7 年 3 月 12 日 ～24 日	世界腎臓デー等の啓発 場所：県伊勢庁舎玄関ホール 内容：野菜 350g摂取等に関する啓発物品の配布 啓発物品配布数：150 個

(2) 食環境整備事業

(ア) 「健康づくり応援の店」の登録更新及び情報発信

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録及び更新、お店を通じて健康情報を発信しました。

登録店舗数 53 店舗（令和6年度 更新 3 店舗、新規 3 店舗、解除 2 店舗）

(イ) 「いせしま健康もてなしの店」の取組推進と情報発信

「健康づくり応援の店」登録店であり、健康を視点としたおもてなしを提供するお店を「いせしま健康もてなしの店」として登録しています。また、登録店がそれぞれの持つ多彩な特色を活かし、情報を共有し、連携を進めることにより誰もが楽しく食事ができる店づくりを支援するとともに、オリジナルホームページから情報を発信するなど健康的な食環境の整備を図りました。

登録店舗数 51 店舗

- ① いせしま健康もてなしの店推進委員会運営等への支援
- ② 資質向上のための支援
- ③ その他支援

ホームページへの掲載と随時更新

<http://www.pref.mie.lg.jp/NHOKEN/HP/76862045739.htm>

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設等指導

健康増進法、同法施行細則に基づき、給食施設の栄養管理に関する指導支援を実施し、非常時の食料備蓄や対応マニュアルの整備状況の確認を重点的に行いました。

また、給食関係者の資質向上を目指した研修会を開催しました。

(ア) 給食施設巡回指導

	特定給食施設		一般給食施設	合計
	知事指定施設	知事指定施設以外		
実施施設数	1	24	33	58

(イ) 給食施設個別相談・指導

相談・指導件数 7 件

(ウ) 給食施設従事者研修会

開催日及び場所	内容及び参加者数
令和7年3月5日 県伊勢庁舎 401 会議室	1 講演:災害時に備え平時からの取組みを ~子どもから高齢者までの摂食・嚥下について学びましょう~ 講師:独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 言語聴覚士 梅原 健 氏 2 情報交換 参加者数 67名

(2) 栄養表示等の指導支援

健康増進法に基づき虚偽誇大広告の禁止、栄養表示基準及び食品表示基準にかかる相談・指導を行いました。

特別用途食品・栄養表示等の相談・指導

相談・指導件数 57 件

(3) 栄養相談指導事業

栄養相談のニーズに応じて個別の栄養指導を行いました。

(4) 人材育成・支援

(ア) 市町栄養士支援

市町保健・福祉行政栄養士連絡調整会議の開催 1 回

主な取組:第3次三重の健康づくり基本計画についての説明、能登半島地震における栄養・食生活支援活動報告・課題についての共有、保育所等での土曜日の給食実施状況・離乳食教室等についての情報交換。

(イ) 地域活動栄養士活動支援

情報提供・情報交換会等 8 回

(ウ) 食生活改善地区組織活動支援

組織運営及び活動支援等 2 回

※人材育成としての管理栄養士学生臨地実習は「施策2-1 基本事業2
医療分野の人材確保」に掲載しています。

基本事業3 難病対策の推進

(担当 地域保健課)

難病患者の病気や日常生活に対する不安の軽減を図るため、保健所において特定医療費受給申請時に状況を把握するための面接を行います。

また、保健師などによる家庭訪問を実施し、患者の病状変化に応じた援助を行い、地域における支援体制の充実を図ります。

Ⅰ 難病対策の状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき、原因が明らかでなく治療困難でかつ長期の療養を必要とする難病患者の医療費の負担軽減を図るとともに、患者および家族等への療養支援や生活支援を行い精神的・身体的不安の軽減を図りました。

また、先天性血液凝固因子障害等の患者に対し、医療費の公費負担を行い精神的・身体的不安の解消を図りました。

(Ⅰ) 特定医療費受給者の状況

患者数が少なく治療が極めて困難であり、長期の療養を要し、高額な治療費を必要とする難病法に基づき指定された341疾患のうち次の疾患患者について医療費の自己負担を軽減し治療の促進を図りました。

令和7年3月31日現在

番号		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	合計
1	球脊髄性筋萎縮症	7	1	2	0	0	0	0	10
2	筋萎縮性側索硬化症	12	4	2	1	0	0	2	21
5	進行性核上性麻痺	12	2	3	0	0	0	0	17
6	パーキンソン病	139	23	65	11	7	9	23	277
7	大脳皮質基底核変性症	7	0	3	0	0	1	1	12
8	ハンチントン病	4	0	0	0	0	0	0	4
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	0	0	0	0	0	1	3
11	重症筋無力症	36	7	17	3	1	2	3	69
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	31	1	9	4	1	1	2	49
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	7	1	3	1	1	0	4	17
15	封入体筋炎	3	0	0	0	0	0	1	4
17	多系統萎縮症	8	1	2	0	1	1	1	14
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く)	20	6	12	3	1	2	4	48
19	ライソゾーム病	2	0	0	0	0	0	0	2
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	1	0	0	0	0	1
22	もやもや病	11	4	4	2	3	0	1	25
26	HTLV-Ⅰ関連脊髄症	0	1	1	0	0	0	0	2

28	全身性アミロイドーシス	5	1	5	0	1	1	0	13
34	神経線維腫症	4	1	0	1	0	1	0	7
35	天疱瘡	1	0	1	0	0	0	0	2
36	表皮水疱症	0	1	0	0	0	0	1	2
37	膿疱性乾癬（汎発型）	0	0	1	1	0	0	1	3
38	スティーブンス・ジョンソン症候群	1	0	0	0	0	0	0	1
39	中毒性表皮壊死症	0	0	0	1	0	0	0	1
40	高安動脈炎	6	0	0	0	0	0	0	6
41	巨細胞性動脈炎	2	0	1	0	0	0	1	4
42	結節性多発動脈炎	4	1	1	0	0	0	1	7
43	顕微鏡的多発血管炎	9	2	3	3	1	0	1	19
44	多発血管炎性肉芽腫症	3	1	0	1	0	0	1	6
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	7	0	6	0	0	1	0	14
46	悪性関節リウマチ	12	2	7	1	1	0	1	24
47	バージャー病	2	0	1	0	0	0	0	3
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	0	1	1	0	0	3
49	全身性エリテマトーデス	59	11	22	7	4	3	5	111
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	34	5	14	2	1	2	1	59
51	全身性強皮症	37	3	20	5	0	4	3	72
52	混合性結合組織病	9	2	6	1	1	0	3	22
53	シェーグレン症候群	32	4	17	3	2	2	4	64
54	成人発症スチル病	4	0	2	0	0	0	0	6
55	再発性多発軟骨炎	1	0	1	0	0	0	0	2
56	ベーチェット病	15	7	7	1	0	0	0	30
57	特発性拡張型心筋症	36	6	19	4	5	1	3	74
58	肥大型心筋症	2	0	3	1	1	0	1	8
60	再生不良性貧血	7	2	2	0	1	0	0	12
61	自己免疫性溶血性貧血	1	0	0	1	0	1	0	3
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	0	1	0	0	0	0	4
63	特発性血小板減少性紫斑病	12	2	6	5	0	0	3	28
65	原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	1	1	3
66	IgA 腎症	15	0	2	2	1	3	1	24
67	多発性嚢胞腎	11	2	5	0	0	0	3	21
68	黄色靱帯骨化症	6	0	1	0	1	1	3	12
69	後縦靱帯骨化症	43	11	12	3	5	0	9	83
70	広範脊柱管狭窄症	2	0	1	0	0	0	1	4
71	特発性大腿骨頭壊死症	11	2	3	1	1	3	1	22
72	下垂体性ADH分泌異常症	3	1	3	0	2	1	0	10
74	下垂体性PRL分泌亢進症	5	1	3	0	0	0	0	9
75	クッシング病	1	0	0	0	0	0	0	1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3	1	0	0	1	0	0	5
78	下垂体前葉機能低下症	13	2	5	0	0	0	2	22

81	先天性副腎皮質酸素欠損症	0	0	1	1	0	0	0	2
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0	1	1
83	アジソン病	1	0	0	0	0	0	0	1
84	サルコイドーシス	17	2	7	2	2	2	1	33
85	特発性間質性肺炎	17	4	14	3	2	2	0	42
86	肺動脈性肺高血圧症	2	0	0	0	0	1	1	4
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2	1	1	1	0	0	0	5
90	網膜色素変性症	19	5	9	6	1	2	2	44
93	原発性胆汁性胆管炎	34	5	13	4	1	1	2	60
94	原発性硬化性胆管炎	0	0	3	0	0	0	0	3
95	自己免疫性肝炎	4	0	5	0	0	0	0	9
96	クローン病	53	4	6	7	4	5	0	79
97	潰瘍性大腸炎	131	16	49	11	7	11	10	235
98	好酸球性消化管疾患	2	1	1	0	0	0	0	4
107	若年性突発性関節炎	3	0	0	0	0	0	0	3
111	先天性ミオパチー	2	0	0	0	0	0	0	2
113	筋ジストロフィー	9	3	1	1	1	0	2	17
117	脊髄空洞症	2	0	0	0	0	0	0	2
119	アイザックス症候群	0	0	1	0	0	0	0	1
120	遺伝性ジストニア	0	0	1	0	0	0	0	1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	0	0	0	0	0	1
127	前頭側頭葉変性症	2	0	0	0	0	0	0	2
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	0	0	0	0	0	1
145	ウェスト症候群	2	0	0	0	0	0	0	2
158	結節性硬化症	1	0	0	0	0	0	0	1
160	先天性魚鱗癬	1	0	0	0	0	0	0	1
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	0	1	0	0	0	0	2
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む。)	3	1	2	0	1	0	2	9
167	マルファン症候群/ロイスディーツ症候群	0	0	0	1	0	0	0	1
171	ウィルソン病	2	0	0	0	0	0	0	2
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	1	0	0	0	1
191	ウェルナー症候群	1	0	0	0	0	0	0	1
193	プラダー・ウィリ症候群	0	0	1	0	0	0	0	1
210	単心室症	1	0	2	0	0	0	0	3
211	左心低形成症候群	1	0	0	0	0	0	0	1
215	ファロー四徴症	1	0	2	0	0	0	1	4
220	急速進行性糸球体腎炎	1	0	1	1	1	1	1	6
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	1	0	0	0	0	1
222	一次性ネフローゼ症群	13	0	4	1	1	1	0	20
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	0	0	1

224	紫斑病性腎炎	3	0	0	0	0	0	0	3
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	2	0	4	0	1	0	0	7
227	オスラー病	2	0	0	0	0	0	0	2
230	肺胞低換気症候群	1	0	0	0	0	0	0	1
235	副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	1	0	0	2
254	ポルフィリン症	0	1	0	0	0	0	0	1
256	筋型糖原病	0	0	0	1	0	0	0	1
262	原発性高カイロミクロン血症	1	0	0	0	0	0	0	1
266	家族性地中海熱	1	0	0	0	0	0	0	1
271	強直性脊椎炎	6	1	3	0	0	0	0	10
276	軟骨無形成症	1	0	1	0	0	0	0	2
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0	0	0	0	1	0	1	2
300	IgG4関連疾患	4	0	1	2	1	0	0	8
306	好酸球性副鼻腔炎	22	2	8	2	0	0	0	34
331	特発性多中心性キャッスルマン病	0	0	0	1	0	2	0	3
合計		1,099	168	448	116	70	69	118	2,088

（２）特定疾患治療研究事業

「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく指定難病以外の疾患について、患者の医療費の負担軽減を図りました。

（ア）スモン治療受給者状況 1人（令和7年3月31日現在）

（イ）先天性血液凝固因子障害治療受給者状況 令和7年3月31日現在

番号	病名	人数
1	第Ⅰ因子（フィブリノゲン）欠乏症	1
2	第Ⅱ因子（プロトロピン）欠乏症	—
3	第Ⅴ因子（不安定因子）欠乏症	—
4	第Ⅶ因子（安定因子）欠乏症	—
5	第Ⅷ因子欠乏症（血友病A）	12
6	第Ⅸ因子欠乏症（血友病B）	1
7	第Ⅹ因子（スチュアートブラウア因子）欠乏症	—
8	第ⅩⅢ因子（フィブリン安定化因子）欠乏症	—
9	Von Willebrand(フォン・ヴィルブラント)病	10
合計		24

2 難病在宅ケア事業

患者の療養上の不安解消を図り、関係機関との連携のもとに、適切な在宅療養支援を行いました。

(1) 特定医療(指定難病)申請時等面接の実施

患者個々の状況や療養上の困りごと及び問題点を明確にし、必要なケアを行うため、申請手続に来所した患者・家族に対し面接や電話相談による支援を行いました。

新規申請	272件
個別面接	延べ件数 28件
電話相談	延べ件数 80件

(2) 訪問相談等の実施

主に筋萎縮性側索硬化症等の神経筋疾患患者および家族等への訪問による療養支援及び生活支援を行いました。

訪問人数	延べ人員36人 (実人員 9人)
------	------------------

3 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎に対して主に行われる核酸アナログ製剤治療及びC型ウイルス性肝炎に対して主に行われるインターフェロンフリー治療、どちらの肝炎に対しても行われるインターフェロン治療にかかる医療費の自己負担の軽減を図りました。

公費負担医療状況

区分	申請件数	承認件数
インターフェロン治療(3剤併用療法除く)	0	0
インターフェロンフリー治療	8	8
核酸アナログ製剤治療(新規)	8	8
核酸アナログ製剤治療(更新)	156	156
合計	172	172

4 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の医療費の助成を行いました。

新規申請件数	1
更新申請件数	1

5 原子爆弾被爆者対策

原子爆弾に被爆し、今なお特別な状況にある者に対して、医療特別手当の支給等の措置を講じ、その福祉の向上を図るとともに、健康診断及び医療費助成を行い、健康の保持を図りました。

(1) 健康手帳交付、手当受給状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	合計
健康手帳 交付状況	男	2	3	3	0	0	0	1	9
	女	6	3	4	1	0	0	0	14
	計	8	6	7	1	0	0	1	23
各種 手当	医療特別手当	1	0	1	0	0	0	0	2
	特別手当	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健手当	1	1	0	0	0	0	0	2
	健康管理手当	6	5	6	1	0	0	1	19
	葬祭料※	(2)	0	0	0	0	0	0	(2)
	計	8	6	7	1	0	0	1	23

※葬祭料のみ件数

(2) 健康診断受診者状況

(ア) 定期健康診断受診者数

	検査項目		
	一般検査	肝機能検査	ヘモグロビン A1c
第 1 回春	11	11	11
第 2 回秋	7	7	6

(イ) 希望者によるがん検診受診者数

胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	多発性骨髄腫
0	0	0	0	0	0

政策3 暮らしの安全

施策3-4 食の安全・安心と暮らしの衛生の確保

基本事業Ⅰ 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保（担当 衛生指導課）

食品に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品関係営業施設の監視指導及び食品の収去検査を実施するとともに、衛生知識の普及啓発に努めます。更に、生活衛生営業施設に対しても、適切な衛生管理を継続して確認するため、監視指導を実施するとともに、講習会等を実施し、事業者の自主的な取組の促進を図ります。

Ⅰ 食品衛生業務

(1) 食品衛生関係施設数及び監視数

令和6年度三重県食品監視指導計画に基づき、地域における食品衛生監視計画を策定し、計画的・効果的な施設の監視指導や収去検査を実施しました。

(ア) 旧食品衛生法に基づく許可を要する施設

令和7年3月31日現在

業態		伊勢		志摩	
		施設数	監視数	施設数	監視数
飲食店	一般食堂、レストラン	147	26	101	43
	料理店	13	2	8	3
	すし屋	16	11	18	5
	めん類食堂	28	2	12	3
	仕出屋、弁当屋	15	0	7	2
	旅館、ホテル	40	20	109	36
	バー、キャバレー	0	0	3	1
	そうざい屋	21	16	11	12
	喫茶店	79	20	43	12
	自動販売機	3	0	0	0
	自動車	8	0	6	0
	露店	10	0	5	0
	その他	233	70	178	54
菓子製造業	パン	22	4	15	4
	パン以外	73	16	33	14
乳処理業		1	0	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	0	0
乳製品製造業		1	1	0	0
集乳業		0	0	0	0

業態		伊勢		志摩	
		施設数	監視数	施設数	監視数
魚介類販売業	店舗	44	22	38	24
	自動車	6	0	6	0
魚介類せり売り業		3	1	4	1
魚肉ねり製品製造業		2	2	2	0
食品の冷凍冷蔵業		12	2	5	0
かん詰・びん詰製造業		2	0	1	0
喫茶店営業	店舗	6	1	4	3
	自動販売機	26	1	4	0
	自動車	1	0	2	0
あん類製造業		0	2	0	0
アイスクリーム類製造業		11	5	8	6
食肉処理業	食肉	3	5	5	4
	食鳥	0	0	0	0
食肉販売業	食肉	17	17	13	11
	食鳥	5	0	0	0
	自動車	0	0	0	0
食肉製品製造業		2	0	1	1
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0
食用油脂製造業		1	1	0	0
マーガリン・ショートニング 製造業		0	0	0	0
みそ製造業		1	0	2	0
醤油製造業		0	0	0	0
ソース製造業		1	0	0	0
酒類製造業		0	0	0	0
豆腐製造業		1	3	2	0
納豆製造業		0	0	0	0
めん類製造業		4	0	2	1
惣菜製造業	つくだに	4	4	11	1
	そう菜	26	9	20	3
添加物製造業		0	0	0	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0
清涼飲料水製造業		0	0	1	0
氷雪製造業	店舗	4	0	1	0
	自動販売機	0	0	0	0
合計		892	263	681	244

(イ) 改正食品衛生法に基づく許可を要する施設

令和7年3月31日現在

業態		伊勢		志摩	
		施設数	監視数	施設数	監視数
飲食店営業	一般食堂、レストラン等	258	110	179	107
	料理店	49	20	6	3
	すし屋	29	20	15	7
	めん類食堂	43	17	16	8
	焼肉店	31	23	10	3
	居酒屋	85	39	39	24
	仕出し屋、弁当屋	33	17	17	12
	委託給食	72	22	17	10
	旅館、ホテル	44	23	179	90
	バー、キャバレー	41	15	8	6
	惣菜店	29	18	16	13
	喫茶店	225	87	109	52
	自動車	46	10	22	8
	簡易営業	5	2	1	1
	露店営業	89	28	37	2
	臨時営業	10	4	0	0
	その他	389	165	215	120
調理機能を有する 自動販売機による 営業	飲食	0	0	0	0
	飲料	16	4	9	3
	氷雪	0	0	0	0
食肉販売業	食肉	40	29	12	5
	食鳥	2	3	0	0
	野生鳥獣肉	0	0	0	0
魚介類販売業	店舗	60	29	94	92
	自動車	8	1	6	0
魚介類競り売り営業		8	1	13	11
集乳業		0	0	0	0
乳処理業		2	2	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0
食肉処理業	食肉	8	8	2	1
	食鳥肉	0	0	1	2
	野生鳥獣肉	5	4	3	3
	自動車	0	0	0	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0

業態		伊勢		志摩	
		施設数	監視数	施設数	監視数
菓子製造業	パン	41	22	17	10
	パン以外	216	101	80	41
	あん類	2	1	0	0
アイスクリーム類製造業		11	6	2	0
乳製品製造業		4	2	0	0
清涼飲料水製造業	乳酸菌飲料	0	0	0	0
	その他	6	3	0	0
食肉製品製造業		1	1	0	0
水産製品製造業	魚肉ねり製品	3	2	0	0
	干物	18	9	27	19
	その他	13	4	69	55
氷雪製造業		2	0	0	0
液卵製造業		0	0	0	0
食用油脂製造業	マーガリン・ショートニング	0	0	0	0
	その他	0	0	1	0
みそ又はしょうゆ製造業		7	1	3	2
酒類製造業		7	2	1	1
豆腐製造業		6	9	1	1
納豆製造業		1	1	0	0
麺類製造業		7	1	2	2
そうざい製造業	つくだに	7	10	8	1
	そう菜	59	24	40	26
	半製品	5	1	1	1
複合型そうざい製造業		0	0	0	0
冷凍食品製造業		2	0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0
漬物製造業	浅漬	4	3	2	1
	その他	16	7	5	4
密封包装食品製造業	缶詰または瓶詰	3	0	9	2
	レトルト	0	0	0	0
	その他	6	7	2	1
食品の小分け業		3	1	2	2
添加物製造業		3	1	0	0
合計		2,080	920	1,298	752

(ウ) 届出を要する施設

令和 7 年 3 月 31 日現在

業態	伊勢		志摩	
	施設数	監視数	施設数	監視数
魚介類販売業(包装)	61	2	39	3
食肉販売業(包装)	88	4	26	2
乳類販売業	190	8	93	11
氷雪販売業	3	0	6	2
コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	239	4	50	0
弁当販売業	19	1	16	2
野菜果物販売業	17	2	5	0
米穀類販売業	16	1	4	0
通信販売・訪問販売による販売業	7	1	0	0
コンビニエンスストア	73	16	31	1
百貨店、総合スーパー	66	34	17	14
自動販売機による販売業 (コップ式自動販売機以外)	61	8	50	0
その他の食料・飲料販売業	215	27	175	20
添加物製造・加工業	3	0	0	0
いわゆる健康食品の製造・加工業	1	0	0	0
コーヒー製造・加工業(飲料以外)	18	1	7	0
農産保存食料品製造・加工業	44	2	28	4
調味料製造・加工業	17	0	10	0
糖類製造・加工業	0	0	1	0
精穀・製粉業	3	0	0	0
製茶業	17	0	4	0
海藻製造・加工業	25	7	48	2
卵選別包装業	1	0	0	0
その他の食料品製造・加工業	52	3	16	2
行商	17	0	1	0
集団給食施設	100	16	48	6
器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂)	0	0	0	0
露店、仮店舗等における飲食提供のうち、営業 とみなされないもの	5	0	0	0
(県規則)少数給食	14	0	24	0
(県規則)福祉目的の調理	17	0	15	0
(県規則)合成樹脂以外の器具・容器包装、お もちの製造	0	0	0	0
その他	2	0	0	0
合計	1,391	137	714	69

(2) 食品等の収去試験結果

令和7年3月31日現在

品目	伊勢				志摩			
	検体数	不適数	不適理由		検体数	不適数	不適理由	
			細菌	理化学			細菌	理化学
魚介類	10	1	0	1	40	0	0	0
冷凍食品	0	0	0	0	2	0	0	0
魚介類加工品	8	0	0	0	3	0	0	0
食肉・卵	3	0	0	0	0	0	0	0
食肉製品等	1	0	0	0	2	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	10	0	0	0	0	0	0	0
めん類	0	0	0	0	3	1	1	0
野菜類、果実及びその加工品	18	2	2	0	11	0	0	0
菓子類	25	0	0	0	17	1	1	0
清涼飲料水	11	0	0	0	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0	0	3	0	0	0
そうざい	23	0	0	0	28	4	4	0
弁当	1	0	0	0	1	0	0	0
保存食	7	0	0	0	1	0	0	0
その他の食品	3	0	0	0	50	1	1	0
牛乳	2	0	0	0	0	0	0	0
拭き取り検査	16	—	—	—	0	—	—	—
計	138	3	2	1	161	7	7	0

(3) 市場監視

伊勢志摩地域の物流の一拠点である伊勢志摩総合地方卸売市場を早朝監視することと、広域流通する食品の把握と安全・安心な食品の流通確保に努めました。

令和6年度は1回実施しました。

(4) 食品衛生講習会等実施状況

食品関係営業施設の食品衛生責任者の再講習を行うとともに、大規模食中毒等の集団発生を防止するため、調理師会等の団体や大規模観光旅館、ホテル等の従業員に食品衛生講習を行いました。

令和7年3月31日現在

	実施回数	参加延人員
伊勢	51	1,278
志摩	35	1,063

(5) 食中毒発生状況

医師や患者等からの通報をもとに、原因施設や原因物質を究明するために、患者や施設等の微生物学的検査や疫学調査を行いました。

令和 6 年度は、管内で4件の食中毒事件が発生しました。

食中毒の発生件数と患者数の状況

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
発生件数	2	2	4
患者数	12	14	140

2 食品表示適正化事業

食品営業施設の監視、食品収去検査等の機会を捉え、食品表示法に基づく表示の確認を行いました。

また、食品表示に関する相談や問い合わせに対して、表示制度の浸透を図り、理解を深めていただくための助言や指導を行いました。

(1) 食品表示の監視指導実施状況

令和7年 3 月 31 日現在

		件数	不適数
伊勢	監視数(店舗数)	112	34
	収去食品確認実績(食品数)	11	0
志摩	監視数(店舗数)	80	11
	収去食品確認実績(食品数)	14	0

(2) 食品の表示に関する相談実績

令和7年 3 月 31 日現在

	相談件数	内 訳			
		品質事項	衛生事項	保健事項	その他
伊勢	74	35	37	41	8
志摩	27	26	20	0	0

3 「みえのカキ安心システム」取り組み

平成9年から志摩保健所(現在の伊勢保健所衛生指導課志摩市駐在)で取り組んできたカキの衛生対策をもとに、平成15年にみえのカキ安心協議会を立ち上げ、カキ生産者への HACCP 手法に基づく作業手順の徹底や消費者への安心情報(インターネットホームページ及び携帯電話ホームページによりカキシーズン中毎週提供)の提供を行うことでカキによる健康被害の未然防止に努めています。

(1) システム講習会開催状況

システム参加希望施設に対して講習の受講を義務づけており、本システムの意義や必要性、作業手順の説明とその遵守について周知を行いました。

また、令和6年度は食品衛生法改正に伴う営業許可取得に関する講習を行いました。

開催日	開催場所	受講人数
令和6年9月4日	中央公民館本浦分館	37
令和6年9月13日	鳥羽磯部漁業協同組合的矢支所	6
令和6年9月17日	桃取健康管理センター	6
計		49

(2) カキ・浄化用海水検査状況

カキ取扱施設を対象に生食用カキ、浄化用海水の検査を実施しました。

浄化用海水	検体数	30
	不適検体数*	0
生食用カキ	検体数	50
	不適検体数*	1

*三重県の「かきの取扱いに関する指導要領」に基づく管理運営基準を逸脱するもの

(3) 安心情報ホームページ掲載状況

昨年に引き続き各3海域（鳥羽海域浦村・桃取、的矢湾）のカキのノロウイルス検出状況、海水温、雨量等をはじめとした各養殖海域の状況や、その状況に応じた生産者のとるべき措置、消費者への調理方法の変更などの情報提供を行いました。

ホームページでは、カキが原因となるノロウイルスによる健康被害の発生を未然に防止するため、過去の事例と次の5要因を総合的に判断して鳥羽海域・的矢湾のカキの取扱いについて助言を行っています。

5要因については次のとおりです。

・要因1 感染性胃腸炎の流行

伊勢湾に河川が流れ込んでいる三重県内の地域の感染症発生動向調査で流行を確認しています。

・要因2 カキ養殖海域の水温

養殖海域の海水温を測定しています。本システムでは、海水温が10℃以下になった時点で「+」と表記します。

・要因3 ノロウイルス遺伝子

水深3～3.5mのカキ（各養殖海域でサンプリングし、浄化していないカキ3個を1検体とする）のノロウイルス検査を実施しています。

・要因4 降水量

各養殖海域の最寄りの観測局の1日の降水量を確認しています。

本システムでは、1日の降水量が50mmを超えたとき「+」と表記します。

・要因5 カキによる健康被害の発生状況

※令和6年10月4日～令和7年4月3日の毎週木曜日または金曜日にデータ更新を実施

※情報提供回数26回

※ホームページは平成15年9月に開設

4 生活衛生業務

理容師法、美容師法、クリーニング業法、公衆浴場法、興行場法に基づいて、公衆衛生上遵守すべき基準について監視指導を行いました。

近年増加している入浴施設等を原因とするレジオネラ症対策として、循環式浴槽を有する公衆浴場や宿泊施設を中心とした施設の衛生管理状況を確認するための立入検査を行いました。

(1) 生活衛生関係営業施設数

令和7年3月31日現在

	理容所	美容所	クリーニング所			公衆浴場		興行場
			洗たく物の処理	取次所	無店舗取次店	一般	その他	
伊勢市	160	482	22	50	-	3	16	10
鳥羽市	32	45	5	10	-	0	11	3
志摩市	108	154	9	11	-	0	26	7
玉城町	15	38	1	4	-	0	4	0
度会町	10	13	0	3	-	0	0	0
大紀町	20	25	1	2	-	0	3	0
南伊勢町	24	39	1	6	-	0	1	0
移動店舗	0	1	-	-	10	-	-	0
合計	369	797	39	86	10	3	61	20
監視件数	28	22	14	3	0	3	30	7

(2) 市町別旅館営業施設数

旅館業法に基づいて、公衆衛生上遵守すべき基準について監視指導を行うとともに、新規申請に際しては消防法及び建築基準法など関係法令遵守を確認後、許可しました。

令和7年3月31日現在

		旅館・ホテル営業	簡易宿所営業	下宿営業	合計
伊勢	伊勢市	118	15	1	134
	玉城町	5	0	0	5
	度会町	4	2	0	6
	大紀町	20	26	0	46
	南伊勢町	45	10	0	55
	合計	192	53	1	246
	監視件数	61	4	0	65
志摩	鳥羽市	233	9	0	242
	志摩市	283	43	0	326
	合計	516	52	0	568
	監視件数	188	17	0	205

基本事業2 医薬品等の安全な製造・供給の確保 (担当 衛生指導課)

医薬品などの品質管理体制確立のため、医薬品製造販売業者などに対する指導を行うとともに、安全性の確保のため、監視指導の強化を図ります。また、安全な血液製剤を安定的に確保するため、若年層を中心とした献血の確保の取組を充実するとともに、骨髄バンクのドナー登録者の確保のため、献血ページント開催時に普及啓発をより一層推進します。

1 薬事業務

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法、覚醒剤取締法等に基づき、医薬品などの適切な取扱い及び危害発生の防止を図るため、法令の遵守状況の監視指導を行いました。

薬事関係営業施設数及び監視指導状況

令和7年3月31日現在

			施設数	監視数	違反 発見数	主な違反内容
医薬品、医療機器等法	薬局		126	98	1	不適切な医薬品販売
	医薬品製造業	専業	0	0	0	
		薬局	5	2	0	
	特例販売業		2	0	0	
	店舗販売業		64	30	1	不適切な医薬品販売
	卸売販売業		17	7	0	
	医療機器販売業	高度管理	137	76	0	
		管理	934	158	0	
	医療機器貸与業	高度管理	64	35	0	
		管理	61	37	0	
再生医療等製品販売業		3	4	0		
小計		1,413	447	2		
毒物劇物取締法	毒物劇物製造業		0	0	0	
	毒物劇物販売業	一般	55	24	0	
		農業用	23	4	0	
		特定品目	2	1	0	
	業務上取扱者	電気メッキ業	4	1	0	
		金属熱処理	1	1	0	
		運送業	1	1	0	
小計		86	32	0		
麻向法等	麻薬卸売・小売業者		117	98	0	
	麻薬診療施設（病院・診療所）		122	28	0	
	覚醒剤原料取扱者		3	4	0	
	小計		242	130	0	
合計			1,741	609	2	

2 献血推進業務

輸血による感染リスクを低減し、患者の安全性を向上させる献血方法であることから成分献血及び400mL献血を推進しています。

また、高校生をはじめとする若年層に献血啓発活動を通じて社会参加を体験してもらうため、「ヤングミドナサポーター」に42名(参加5校)を委嘱しました。

管内の献血推移

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
移動採血車(400mL献血)	2,411	2,309	2,604

3 骨髄バンク事業

「三重県骨髄バンク推進連絡協議会(勇気の会)」等関係団体の協力を得て骨髄バンク登録の啓発を図るとともに、献血ルーム「ハートワン」と臨時登録会で骨髄提供希望者の登録受付を行いました。

各会場での啓発活動及び骨髄提供者登録受付の実施

実施日	場所	登録者数
令和6年6月5日	鳥羽商船高等専門学校	1
令和6年8月6日	鳥羽市役所	8
令和6年10月26日	県立水産高等学校	3
令和6年10月29日	皇學館大学	2
令和7年1月6日	伊勢市役所	2
令和7年3月16日	イオン阿児店	2
登 録 者 合 計		18

基本事業3 人と動物との共生環境づくり (担当 衛生指導課)

「人と動物が安全・快適に共生できる社会」をめざし、殺処分数のゼロに向けた取組や適正飼養の普及啓発の一層の充実を図ります。

1 狂犬病予防及び動物保護管理業務

狂犬病予防法に基づき、犬を保護収容したほか、飼い主に対し犬の登録、狂犬病予防注射を行うよう指導しました。

また、三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬による咬傷事故等危害防止、終生飼育や放し飼いの防止等動物の適正飼養の普及啓発を行いました。

(1) 犬及び猫の収容等

令和7年3月31日現在

	種別	収容頭数	返還等頭数	譲渡依頼数	殺処分依頼数 現地処分数 計
伊勢	犬	10	9	1	0
	猫	39	0	33	6
志摩	犬	18	11	6	1
	猫	12	0	5	7
合計	犬	28	20	7	1
	猫	51	0	38	13

(2) 咬傷犬届出件数

事故を起こした犬の飼い主に対し、事故届出書の提出と犬が狂犬病であるかどうかの検診を受け、適正な飼養をするよう指導しました。

令和7年3月31日現在

	件数
伊勢	19
志摩	5
合計	24

2 動物取扱業、特定動物飼養施設の監視指導

第一種・第二種動物取扱業及び特定動物飼養施設に対し、動物の適正な飼養・取扱いをするよう指導しました。

令和7年3月31日現在

区 分		施設数(業種数)	監視施設数
動物取扱業登録施設	伊勢	91(118)	24
	志摩	38(48)	11
特定動物飼養許可施設	伊勢	19	34
	志摩	15	4

基本事業4 薬物乱用防止対策の推進

(担当 衛生指導課)

薬物の乱用を防止するため、さまざまな関係者と連携し街頭啓発を中心とした活動を実施します。

また、不正けし等を発見・除去し、撲滅に取り組みます。

Ⅰ 薬物乱用防止対策の充実

家庭、地域における薬物乱用を撲滅する意識の高揚を図るため、広報啓発活動を行いました。

(1) 広報啓発活動

実施日及び実施場所	行事名及び概要
6月20日～7月19日 県伊勢庁舎 1階ロビー	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(薬物乱用防止ポスター、薬物標本の展示、啓発資材の配布)
7月4日 イオンタウン 伊勢ララパーク	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(啓発資材の配布)
7月17日 イオン阿児店	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(啓発資材の配布)
10月1日～11月29日 県伊勢庁舎 1階ロビー	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(薬物乱用防止ポスター、薬物標本の展示、啓発資材の配布)
10月3日 三重県立宇治山田商業高等学校	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(文化祭においてポスター掲示、薬物標本の展示)
11月6日 近鉄鳥羽駅	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(啓発資材の配布)
11月8日 近鉄宇治山田駅	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(啓発資材の配布)
11月28日～12月3日 イオンタウン 伊勢ララパーク	薬物乱用防止ポスター入賞作品展示

(2) 薬物乱用防止指導員による活動

知事から委嘱を受けた管内の指導員(学校薬剤師、保護司、元保護司等)と啓発団体による啓発活動等を実施しました。

ア 地域団体等の会合等を活用した啓発活動

イ 街頭キャンペーンの実施

ウ 地域住民等からの相談対応

2 県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業

大麻や麻薬等の原料となることから所持や栽培が禁止されているけしを撲滅するため、市町担当課窓口にパンフレット等を配布するとともに、けしの除去活動を実施しました。

けし除去実績

実施年月日	市町別	面積(㎡)	除去本数	備考(けしの種類)
令和6年4月17日	伊勢市	1	3	セティゲルム種
令和6年4月17日	伊勢市	1	2	セティゲルム種
令和6年4月24日	南伊勢町	5	15	セティゲルム種
令和6年5月1日	伊勢市	1	31	セティゲルム種
令和6年5月7日	伊勢市	5	13	セティゲルム種
令和6年5月9日	玉城町	3	17	セティゲルム種
令和6年5月9日	南伊勢町	3	22	セティゲルム種
令和6年5月17日	南伊勢町	20	200	セティゲルム種

	ソムニフェルム種	セティゲルム種	計
箇所数(箇所)	0	8	8
本数(本)	0	303	303

Ⅲ 共生社会の実現

政策13 福祉

施策13-1 地域福祉の推進

基本事業2 生きづらさを抱える人の支援体制づくり (担当 健康増進課)

社会環境の複雑化に伴い、地域ではさまざまなこころの健康問題が起こっています。こころの交流を豊かにすることで住民が地域で孤立せず、誰もが住み良い地域づくりをめざして各事業を実施しています。

1 対面相談支援事業

保健師によるこころの相談

自殺関連16件(うち3件訪問)、自死遺族支援0件

2 普及啓発事業

(1) 自殺予防講演会

開催日	内容及び対象者等
令和7年2月12日	講演:自殺のプロセスと予防・防止について -私たちにできること- 講師:認定精神保健福祉士 三上 政和 氏 対象:相談支援専門員・教育関係者・心理相談員・指導員・保健師・看護師・管理栄養士・ボランティア等 参加者36名

(2) 自殺予防週間啓発

実施期間	内容
令和6年9月9日 ~9月17日	県伊勢庁舎玄関ロビーにコーナーを設置し、ポスターの掲示、パンフレット、リーフレット、啓発用ポケットティッシュの配布を行いました。

(3) 自殺対策強化月間啓発

実施期間	内容
令和7年3月3日 ~3月27日	県伊勢庁舎玄関ロビーにコーナーを設置し、のぼり旗を立て、ポスターの掲示、パンフレット、啓発用ポケットティッシュの配布を行いました。 また、月間中に職員が自殺対策ジャンバーを着用し啓発に努めました。
令和7年3月3日 ~3月17日	商業施設の協力を得てコーナーを設置し、ポスターの掲示、パンフレット、リーフレット、ポケットティッシュを配布しました。

(4) その他啓発

実施日	内容
令和6年11月2日	皇學館大学倉陵祭において、メッセージ・ポスター掲示、パンフレット・リーフレット・ポケットティッシュの配布を行いました。
令和7年 3月3日	薬学部学生に、リーフレット・ポケットティッシュの配布を行いました。
令和7年 3月5日	給食施設従事者研修会において、リーフレット・ポケットティッシュの配布を行いました。
令和7年 3月6日	皇學館中学校生徒に、ポケットティッシュを配布しました。

3 関係機関との連携等

(1) 伊勢保健所管内地域・職域連携推進懇話会の開催

日時	内容
令和7年1月30日 13:30~14:45	メンタル対策、高ストレス者への面談及び会社へのフィードバック、相談者のプライバシー保護、解決の困難さ等について情報共有

(2) 自殺予防週間、自殺対策強化月間の啓発を、伊勢市と協力して実施しました。

施策13-2 障がい者福祉の推進

基本事業4 精神障がい者の保健医療の確保 (担当 地域保健課)

精神障がい者の実態把握に努め、精神保健福祉の普及・啓発を図ります。

社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に自立支援医療費(精神通院医療)受給者証や精神障害者保健福祉手帳を交付します。

精神障がい者を地域で包括的に支えるため、関係機関及び地域住民に保健所事業や精神障がい者への理解を得るよう地域への普及啓発を充実させ、また地域での受け皿づくり等、精神障がい者のよりよい地域支援体制づくりに向けての活動を行います。

1 精神障がい者診察申請・通報届出状況

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
法 22 条申請（診察及び保護の申請）		0	0	0	1	0	0	0	0
法 23 条通報（警察官の通報）		40	28	42	62	54	41	36	50
法 24 条通報（検察官の通報）		0	0	0	0	0	0	0	0
法 25 条通報（保護観察所長の通報）		0	0	0	0	0	0	0	0
法 26 条通報（矯正施設長の通報）		0	0	0	0	0	0	0	0
法 26 条の 2 届出（病院長の届出）		0	0	0	0	0	0	0	0
法 27 条 2（知事職務診察）		0	0	0	0	0	0	0	1
申請・通報・届出の結果	措置入院	13	17	26	26	26	18	18	24
	不措置	23	9	15	24	18	13	14	15
	診察不要	4	2	1	13	10	10	4	12

※措置入院に緊急措置入院含む

2 市町別精神障害者保健福祉手帳所持者数及び自立支援医療費

受給者証所持者数

令和 7 年 3 月 31 日現在

市町	精神障害者 保健福祉手帳所持者数	等級内訳			自立支援医療費 受給者証所持者数
		1 級	2 級	3 級	
伊勢市	1,310	64	774	472	2,090
鳥羽市	139	6	76	57	225
志摩市	506	19	343	144	746
玉城町	121	3	58	60	205
度会町	63	0	39	24	90
大紀町	72	1	42	29	107
南伊勢町	96	6	64	26	139
合計	2,307	99	1,396	812	3,602

3 伊勢保健所地域精神保健福祉連絡会の開催

(1) 事業目的

地域精神保健福祉対策を総合的かつ効果的に促進するため、関係者の連携強化、精神障がい者に対する地域ケアの充実及び住民のこころの健康づくりを図りました。

(2) 構成

市町、相談支援事業所、福祉サービス事業所、精神科病院・クリニック、地域包括支援センター、警察等

開催日時	場所	内容及び参加者
令和 7 年 2 月 28 日 13:30～15:30	県伊勢庁舎 (一部 web)	危機ネットいせ 1. 23 条通報・退院後支援の状況等 2. 意見交換 参加者数 37 名(うち web=15 名)
令和 6 年 6 月 4 日 9:30～10:30 令和 6 年 12 月 10 日 10:30～12:00	伊勢警察署	情報交換会 1. 23 条通報等の事例共有・意見交換 参加者延べ数 8 名
令和 6 年 6 月 3 日 13:30～15:00 令和 6 年 12 月 18 日 10:30～11:30	鳥羽警察署	

4 施設等関係機関支援

障がい福祉サービス事業所、家族会、当事者会等において、精神障がい者の自立や社会参加に向けての一資源として充実を図っていただけるよう支援しました。

職員への指導・支援	実施回数
ケース会議への出席	41
家族会への出席・連絡調整	0
当事者会・回復者会への出席	1
市町及び関係機関主催会議等への出席	12
市町相談支援連絡会	21

5 相談・訪問事業

精神障がい者の地域ケアを充実させるため、精神科医師によるこころの健康相談を開催しました。

(1) こころの健康相談

実施方法	市町広報で周知を図り、電話予約による個人面接相談
スタッフ	精神科医師・保健師
日時	奇数月第4木曜日 13:30～15:20
場所及び回数	県伊勢庁舎(年6回)
相談件数	延べ件数 11件

(2) 来所等による随時の相談

来所相談	延べ件数 58件 (実人員 40人)
電話相談	延べ件数 1,453件 (実人員194人)
訪問指導	延べ件数 116件 (実人員 39人)

IV 未来を拓くひとづくり

政策15 子ども

施策15-4 結婚・妊娠・出産の支援

基本事業4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実 (担当 地域保健課)

三重県版「健やか親子いきいきプランみえ(第2次)」に基づいて、「子どもを産み、育てる人」にいつも寄り添い、すべての子どもが健やかに育つ三重」を目指して、地域支援体制の充実に向け取り組めます。

I 健やか親子支援事業

(1) 長期療養児等ハイリスク児訪問指導

地域での在宅支援が必要なため医療機関、児童相談所、各市町母子保健担当者から情報提供のあった児とその保護者に対して市町と連携して虐待予防の視点も含め育児支援を行いました。

対象	長期療養児(ハイリスク児)とその保護者
訪問件数	延べ件数 2件
電話相談	延べ件数 35件

(2) 思春期健康支援

思春期は、身体的・精神的発達の変化が最も大きいため特有な悩みが多く、その対応が将来の健康に大きく影響を与えることから、正しい知識を伝え健康的な生活を送れるよう支援しました。

(ア) 来所、電話相談

思春期の身体やこころに関する相談を随時実施しました。

相談件数	延べ件数 107件
------	-----------

(イ) 関係機関との連携

南勢地区の高等学校等で構成する生徒指導連絡協議会に出席し、各関係機関と思春期の問題を共有すると共に、思春期の健康増進のための情報を提供しました。

出席回数	4
------	---

(3) 母子保健体制整備

管内市町母子保健担当者の情報交換やスキルアップを図ることで保健所、市町の役割を明確にし、途切れのない母子保健支援体制を整備しました。

開催日	内容及び参加者数
第1回 令和6年9月18日	母子保健担当者意見交換会 1. 各市町の母子保健の取組の現状と課題について 2. 意見交換・情報共有 3. こども家庭センターの設置状況等について 4. 産後ケア事業について 5. 5歳児健康診査について 6. 母子保健のDX化に関する準備や取組について 参加者数13名
第2回 令和6年11月14日	管内市町母子保健担当者研修会 1. 講義「医療的ケア児への関わりにおける基礎知識」 講師 明和病院なでしこ施設長 山川紀子氏 2. 講義「医療的ケア児の姿勢管理と関わり方」 講師 明和病院なでしこ理学療法士 高橋 悠也氏 3. 施設見学 参加者数10名

2 小児慢性特定疾病医療費助成

長期にわたり療養を必要とし、療養のために高額な費用を必要とする小児慢性特定疾病（16疾患群）の患者に対して児童等の健全な育成を図るために、医療支援を行いました。

令和7年3月31日現在

		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	合計
01	悪性新生物	8	2	3	0	0	2	1	16
02	慢性腎疾患	11	1	3	0	0	0	1	16
03	慢性呼吸器疾患	2	0	1	0	0	0	0	3
04	慢性心疾患	18	0	2	4	0	0	0	24
05	内分泌疾患	11	3	5	5	1	2	0	27
06	膠原病	6	0	1	0	0	0	0	7
07	糖尿病	6	2	3	0	0	0	0	11
08	先天性代謝異常	2	0	0	0	0	1	0	3
09	血液疾患	4	0	1	0	1	0	0	6
10	免疫疾患	0	0	0	0	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	6	0	5	0	1	0	3	15
12	慢性消化器疾患	10	0	2	2	1	0	1	16
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4	0	0	1	0	0	0	5

14	皮膚疾患	5	0	1	0	0	0	0	6
15	骨系統疾患	1	0	1	0	0	0	0	2
16	脈管系疾患	1	0	0	0	0	0	0	1
	合計	95	8	28	12	4	5	6	158

令和 7 年度 伊勢保健所年報(令和 6 年度版)

令和 7 年12月発行

三 重 県 伊 勢 保 健 所

〒516-8566

伊勢市勢田町 628 番地 2(三重県伊勢庁舎1階)

総務企画課 電話 0596-27-5135 FAX 0596-27-5253

健康増進課 電話 0596-27-5137 FAX 0596-27-5253

地域保健課 電話 0596-27-5148 FAX 0596-27-5253

衛生指導課 電話 0596-27-5151 FAX 0596-27-5253

〒517-0501

志摩市阿児町鵜方 3098-9(三重県志摩庁舎2階)

衛生指導課 志摩市駐在

電話 0599-43-5111 FAX 0599-43-5115

ホームページ

<http://www.pref.mie.lg.jp/NHOKEN/HP/>

E メールアドレス

nhoken@pref.mie.lg.jp